

ACE同窓会会報

発行所
愛知工業大学情報電子専門学校同窓会
豊田市陣中町1-21-1
TEL (0565) 32-8181



会長 水谷 英治

ご挨拶

昨今の日本経済は30ヶ月に及んだ不況から緩やかな回復の過程に入ったものと考えられます。しかし、その回復力は弱く、円高のさらなる進行によって厳しい状況はまだまだ続くものと思われま。同窓生の皆様にはますます仕事に、遊びにお忙しい毎日をお過ごしのことと思います。

この度、同窓会の発足に伴い会長に選任されることとなりました。私に会長という大役が務まりますかどうか大変に心もとなない次第であります。当初の目的は、年一回の同窓会会報の発行、同窓会の開催であります。今回は、先生方の協力もあり同窓会会報の発行ができ、大きな成果であったと思

び感謝致しております。

私は、電子機械学科CAD/CAMコースの卒業であり現在CAD・CAMのプログラマーとして働いております。現在の自分があるのは「ACE」のお陰であると日頃から感謝の気持ちで一杯でございます。そこで少しでも学校にご恩返しが出来たらと思い、会長の重責をお引き受けしているものです。同窓会の運営も総会、幹事会等がありますが、情報交換したり助け合い楽しく運営していきたいと念願致しております。



校長 竹松 英夫

ご挨拶

最後に皆様方のご健勝を心よりお祈りし、ご挨拶とさせていただきます。

本校は平成四年に開校し、今春第二回の卒業生を送り出したばかりの新しい学校です。従って、学校には歴史も外からの定まった評価もまだまだ多くありません。学校の歴史と評価は学校のみが作るのではなく、卒業生とともに長い年月をかけて作り上げるものであります。

卒業生が家庭の人となっても社会に出ても、いかに、有用な人として働きつつあるかということが、学校の声価に大きな影響を及ぼすものであります。また逆に、学校自身が活性化しヘルプアップに努めることが、卒業生の活躍の

求人・就職状況

幹事会報告

平成六年度卒業の求人企業数および求人数は全体で、519社、164人で、求人倍率は1.5倍でした。景気の低迷が続いており、前年度と比較して、求人企業数および求人数が減少しましたが、それでも就職率95%を達成することができました。

平成六年度第一回幹事会が母校で開催され、各議題について審議が行われ了承されました。日時 平成七年二月十九日(日) 議題 一、卒業生に対する同窓会

平成六年度卒業式

コース別では、電子制御コースが求人倍率7.3(学科不問分を除いた数値)で前年度に続き高い数値を示しました。

平成七年三月十七日に豊田市産業文化センターで行われ、17名が卒業し、専門士の称号が与えられました。

総会・懇親会のご案内

また、同窓会長賞には、母校より推薦を受けた、システムエンジニアコースの梅谷壽志君が受賞し、当日、水谷会長より、賞状とアルバムが手渡されました。

今回は最初ということで、出席者数の予想がつかず、会場の予約がしにくいことなどで、会場を母校といたしました。

また、同窓会長賞には、母校より推薦を受けた、システムエンジニアコースの梅谷壽志君が受賞し、当日、水谷会長より、賞状とアルバムが手渡されました。

- ◆期日 平成七年七月二十三日(日)
- ◆時間 午前十一時より一時まで
- ◆場所 母校(ACE)
- ◆懇親会会費 二、〇〇〇円
- ◆当日徴収

- 情報処理 64名
- システムエンジニア 29名
- 電子制御 26名
- CAD/CAM 36名
- 秘書 5名
- 経営情報 17名

卒業生だより



システムエンジニアコースH6年卒
石川 健久

「元氣」が一番

就職してはや一年、この間に一番感じた事が「元氣」が一番の一言です。

この一年間で体調をくずしたことも数多く、会社も二日ほど休んでしまいました。

水曜日定休ということもあり、今までとちがって友人と会う時間も限られ、それがもて体調をくずすこともありました。

新しい生活環境に慣れることは、思った以上に難しいこと、学生時代のような気持ちは体調をくずして迷惑をかけるということ、を思いしらされました。

同期で就職された方、今後就職される方の考え方はどうでしょうか？

みなさんも、新しい節目に「一年間「元氣」である」という目標をかかげて、実行してみてください。

簡単そう、以外にむずかしい。新ためて「元氣」を見直すことが出来ると思います。

本当に、「元氣が一番」ですよ。

朝マルヤス家具勤務



電子制御コースH6年卒
田 白 一

波瀾万丈の一年

今から、三年前にこの愛知工業大学情報電子専門学校に晴れて？入学したわけですが、なにせ自分達が一期生なのだから、不安が一杯ありました。それもどうこうしているうちに二年が経ち一年前に卒業しました。

今では、当時の担任の先生方のお陰で、一流とまでは言わないが、不況と言われる中、この木下んの木気になる気になる。月で有名な？互系列の会社に入社することが出来ました。入社してからす

ぐに、栃木県の方に一年間、実習にいかなかったり、そこで深夜残業、休日出勤などと、波瀾万丈の一年を過ごしたと思います。でも貴重な体験ができて良かったと思っっている。今は兵庫県尼崎市で明るく、楽しくやっています。

最後に、自分達は一期生であるからして、毎年、後輩が出来る訳だが、その人々の見本とはいかないが、それなりに当校の名に恥じぬよう、頑張ろうと思う。それを読んでいるあなたも一所懸命ではなく一生懸命頑張ろう。

日立機電工業勤務



CAD/CAMコースH6年卒
川村 毅 果

あつという間の一年間

私が入社した会社は、女性のほとんどは一般事務的な仕事で主となっていました。そこに私の入社した年から技術的な業務にも女性をという事で、ほぼ初めてのケースという採用をされました。この採用にあたって、次からの採用の仕方も変えていきたいと言われたりして、この一年間認めて

もらいたいという気持ち等、プレッシャーであつという間に過ぎてしまいました。

初めのうちはわからないことだらけで本当に私に出来るだろうかと不安でいっぱいでした。でも就職してから一年がたつて、新たな新入社員が入社して、私と同じような仕事をするのだと聞いて、少しは私の努力が認められたのかなと思ひ、一年間頑張ったかがあつたと思ひ、気持ちです。これらかもこの気持ちを大切にしたいと思ひます。

極東開発工業勤務



経営情報コースH6年卒
武田 充 浩

失敗を恐れるな

今私は、子供の頃からの夢であつたインテリア関係の仕事に就いています。といひますが、インテリアのデザインをしたり、コーディネート等を行う仕事ではありません。主に、インテリア小売店や、建材店等に対して、クロスやカーテン、カーペット、ブラ

インド、塩ビ床材等、インテリア製品全般の販売や、クロス、床工事等々の施工も行つております。

そしてその会社でおよそ一年間、クロスのカッティングや、配達等々の業務を行い、今年から、営業マンとしてスタートしました。

当然のことながら、何事にも失敗の連続で落ち込み、悩み、かなり苦しい時期もありました。まだ若い故に、という時もありました。しかし社長から、失敗はしてしまかまわぬ(しかたがない)。しかし二度同じ過ちはするな。と励ましの言葉を頂き、意気消沈せず日夜努力しています。そして今はいつかならはずの夢の途中と思ひ、探究心と挑戦を忘れず頑張っています。

朝オーカネ勤務



情報処理コースH6年卒
寺 沢 純 二

達成感を満喫

専門学校を卒業して、早くも一年が経過しました。そして今ではもう後輩がいるような立場になり、仕事に迫られる毎日過ごして

ています。

私は今、車のパンパーヤシット、そして今話題のエアバック等を生産している会社に勤めています。そこで主にエアバック生産システムの構築を担当しており、どんどん増える新システムのプログラム作成を夜遅くまで頑張る日々です。この一年間、休日出勤もかなり多く、辛かったこともありましたが、自分の作ったシステムで製品が作られているところを見ると、そんな辛さも作り上げたという達成感が吹き飛んでしまっています。最近も日産が全車標準装備にしたこともあり、かなり忙しいですが、使いやすいシステム構築を目指しこれからも頑張りたいと思ひます。

中部ソフラン勤務

平成七年度入学式

平成七年四月十一日に豊田市産業文化センターで行われ、113名が入学しました。

- 情報処理 38名
- システムエンジニア 15名
- 電子制御 21名
- CAD/CAM 23名
- 経営情報 16名

学科だより

情報学科

教授 島 悦郎

情報学科では、平成七年度のカリキュラムを大幅に変更いたしました。

一年生では資格取得に努めるとの基本路線に基づき、情報処理技術者試験(通産省主催)にターゲットをあてた。科目編成および教科書選定を行いました。この結果、一週間の授業のなかで、四眼目の授業がない日が一日しかないと言われ、超絶密スケジュールになりました。

二年生では実社会に役に立つ知識・実力を身に付けていただくために、情報処理コースはマルチメディア演習(Multimedia)を使っての静止画および動画の取り込み、音声取り込みの演習など、いわゆる今はやりのマルチメディアの演習)を追加、システムエンジニアコースは通信ネットワーク応用でネットワーク関係を強化し、インターネットコースは演習を設け、ハード領域の実験力を強化しました。その他、両コースに設定のコンピュータ運用演習では、より即戦力を身に

付けて実験型に改善しました。学習環境についても従来の環境より充実させようと、コンピュータシステムを一新する計画を考えています。具体的には、Windowsの導入、Macintoshの性能アップ、NetWareを導入してネットワーク構築演習の強化を計画しております。

電子制御コース

教授 半村 久雄

光陰矢のごとしで、ACEでもこの三月に第二回生が卒業し、四月には第四回生が入学しました。主に、学校を離れて一年以上になった第一回生の方を念頭に、電子制御コースの現況をお知らせします。

学生数は卒業生が第一回生23人、第二回生26人に対し、在校生は第三回生(現二年生)が26人、第四回生(現一年生)が21人です。電子制御コースは二年続けて全校で最も求人数の多いクラスになり、今年の第二回生も全員就職が決まりました。しかしながら、高校生の間での人気は今一歩のようであり、四回生になって初めて学生数が減りました。広報を中心に挽回をはかっておりますので、先輩諸氏もできる限り援助下さい。

授業については、科目名をかなり変えましたが、内容は余りかえりません。現在は、全体的にデジタル電子回路やマイクログコンピュータの勉強を始めて一年生からはじめるようにし、二年生では卒業製作を一年かけて取り組むようにしました。これで一、二回生のように卒業製作が半完成で卒業するグループはなくなると思いますが、ちなみに、二回生の卒業製作

でめばしいテーマを紹介しようと、「CMOS形集積回路の応用(万歩計の製作)」「デジタル・アナログ変換器の製作」「音声合成の実験」「超音波距離計の製作」「六足歩行機械の製作」などが有ります。

なお、一回生で卒業後に母校を訪問してくれた人は、安井君、石田君、夏目君、三宅君の四人です。一、二回生とも、まだ社会人になっても間もなく、忙しく活躍のことと思えますが、是非とも機会を見つけて母校へ立ち寄って下さい。

卒業生の皆さん、それぞれ元気に活躍のごとくお喜び申し上げます。

世の中、更なる円高の進行で厳しい状況になっている会社も多いことと思えます。入社間もない皆さん連も、そのうち力を蓄えて五年、十年の後は皆さんの力で円高に負けない会社作りの一端を担っていただけることを願っています。

CAD/CAMコース

教授 棚橋賢之祐

CAD/CAMコースの先生の殆どは以前と同じですが、平成七年度からは電気・電子基礎を担当しておられた林計宏先生が津田紀生先生に、電子制御を担当してお

られた成田秀樹先生が橋山智朗先生に交代されました。パソコン実習は森島茂樹先生・西岡峰子先生・長谷川いずみ先生と交代しました。

科目は「工業数学」と「抽・空圧」を追加し数学の基礎学力と設備に比較的多く使用される抽圧・空圧設備に関する実践力の充実を図りました。

CADの実習を持ち兼ねていた学生の要望を取り入れて、一年生の後期からCADの授業を始めることにしました。CADの授業の中ではモデリング実習を強化しました。

平成五年度の卒業生の多くは設計職に就きましたが、平成六年度の卒業生は6人とかなり多くの人が生産技術職を選びました。

平成五年度と同じ会社に就職したのは36人中3人だけで、他は別の会社に就職しました。何年かすると同じ会社や同じ地域に就職する人が増え、ACE同窓会があらゆることにできることを楽しみにしています。

一月十七日の阪神大震災で、平成(静)の眠りを覚まされてスタートした「乙女」の本年は、やっとな

ビジネス情報学科

教授 渡辺 寿夫

に、東京でのサリン毒ガス事件、警察庁長官の狼藉事件、オウム真理教による数々の事件、加えて急激な円高、選挙を通じたの無党派派風など矢次ぎばやに大きな出来事の流れで、予言通り、まさに軒余曲折、内に秘めたエネルギーの爆発する年になっていきます。

戦後五十年が経過して、政治、経済を始め教育、家庭、環境問題など、物欲指向できたつづけが一挙に噴き出した様な気がします。

こんな時こそ、世の中の対応を怠ってはいけないし、感性を磨いて、自分を見る目を養わなくては行けないと思えます。

ビジネス情報学科の皆さん、元気に新しい職場でご活躍のことと思っております。学校で学んだことが役立っているでしょうか、今年から本校の卒業生に、文部省認定の「専門士」の称号が与えられるようになり、これも今年からですが、ビジネス能力検定試験がスタートしました。ビジネス系の勉強をする人達の登竜門です、いよいよ実力時代、資格時代が到来したことを実感いたします。

卒業生の皆さんたまには、学校に来て、先生方と人生を語り合ってくださいませんか。

卒業生の皆さんたまには、学校に来て、先生方と人生を語り合ってくださいませんか。

クラブだより

軟式野球部

平成四年九月結成以来、二年八月がたった。昨年度は新入部員を二名しか勧誘できず、ぎりぎりの人数で大会に臨んだ結果、夏の大会前日ビターズとの練習試合では11-4で大勝したものの、OB同様一回戦でトライデント オブ インフォメーション テクノロジーに2-6で敗れた。

その後は部員の集まりが厚くもてる力を十分に発揮できず、晴の大会も一回戦で敗退した。今後は初戦突破を目指し全員野球で頑張ろう。

サッカー部

平成七年四月現在、部員15名。月二回程度、練習試合を中心として活動中。

昨年出場した主な大会の戦績は次のとおり。愛知専門学校蹴球連盟秋期大会に出場、第一回戦の名古屋ビジネス専門学校戦は、主力選手が負傷し、戦力ダウンしてしまつた中、常に本校のリードとペースで4-2と勝利を挙げた。つづく第二回戦の名古屋YMCA学院戦では、1-10と完敗。なお

対戦相手名古屋YMCA学院は圧倒的強さで決勝へ進み、優勝を果たした。

今後部員一同、優勝目指して頑張りますので、OBの皆さんの挑戦をお待ちしています。

バスケットボール部

平成六年四月に新しく出来たクラブである。

昨年度は、豊田市体育館などで月一、二回程度で、卒業した先輩や現在二年生である鳥山部長、稲葉副部長、マネージャーの石川美佳を初めとする合計20名で活動していました。ただ平日の五時以降からの練習だった為全員のスケジュールが合わなくてなかなか予定通り活動出来ませんでした。

今年度は新入生五、六人を加え、昨年度よりも活動を増やして、他の学校との試合も予定しています。

パソコン通信クラブ

活発にクラブ活動を行っていた部員が少なく、やや盛り上がり欠けるパソコン通信ではありましたが、今年度は新入部員が四名入部する等、クラブ活動が活発になる見込みです。

従って、メンバーは、二年生の伊藤部長、山口会計を中心に新一

年生四名です。昨年以上に、「とよねつ」との積極的な参加、豊田市内大学等との交流など、はば広い活動を目指しています。前期予算で導入したMO(Magnetic Optical)も入り、活動が活発化しています。

同窓会役員名簿

- 名誉会長 後藤 淳(理事長)
- 名誉副会長 竹松英夫(校長)
- 会長 水谷 英治
- (CAD/CAM) 上島 久典
- 副会長 上島 久典
- 幹事 伊申 健(情報処理 H6年卒)
- 増田 誠治(情報処理 H6年卒)
- 山内 英裕 (SE) H6年卒)
- 山口 正巳(電子制御 H6年卒)
- 平岩 直貴(CAD) H6年卒)
- 鈴木 崇(CAD) H6年卒)
- 松原美奈子(経営情報 H6年卒)
- 監査役 田中 健
- 顧問 (電子制御 H6年卒)
- 顧問 榎橋寛之祐(教授)
- 顧問 掛布英辰(教授)

教職員名簿

(平成七年度)

- 校長 竹松 英夫
- 教授 鳥 悦郎(学科主任)
- 教授 伊根 美博
- 助教授 山田 一敏
- 助教授 森島 茂樹
- 教授 (電子機械学科)
- 教授 榎橋寛之祐(学科主任)
- 教授 林 千勝
- 教授 半村 久雄
- 教授 掛布英辰
- 教授 (ビジネス情報学科)
- 教授 渡辺寿夫(学科主任)
- 助手 河合 忍
- (事務部) 川出 善晴
- 主任 高井 一彦
- 今西 明
- 森 美和子
- 大谷英也子
- 非常勤講師 (情報学科)
- 青木 信博
- トリオシステム
- クノロジ
- 榎本 久徳
- 片桐 泉
- 郷司 有紀
- 菅沼 行郎

- 中島 勲 日本ユニシス
- 長谷川いづみ
- 星野 聡
- 今泉 高宏 日立中部ソフトウェア
- 嶋田 正明 日立中部ソフトウェア
- 宮崎 裕子 日立中部ソフトウェア
- 伊藤 雅 愛知工業大学
- 牛田 基實(助手) 愛知工業大学
- 佐藤 毅 愛知工業大学
- 曾我部博之 愛知工業大学
- 吉原 紀良(助手) 愛知工業大学
- 鈴木 智 日本電子計算
- 細川 俊雄 ホソカワ・マネジメン ト・リサーチ
- 三谷 伊彦 三谷商事
- (電子機械学科)
- 安藤 伸敏
- 内本 徹雄
- 大口 智幸
- 加藤 真美(助手)
- 近藤 利雄 コックスデザイン
- 菅沼 行郎 愛知産業大学
- 長谷川いづみ
- 福田 敏彦
- 嶋田 正明 日立中部ソフトウェア
- 新宮 博康 愛知工業大学
- 津田 紀生 愛知工業大学
- 鳥居 昭宏 愛知工業大学
- 中西 直也(助手) 愛知工業大学
- 船戸 高樹 名古屋電気学園
- 古橋 秀夫 愛知工業大学
- 水野 光国 愛知工業大学
- 井口 健 豊田工業高等学校
- 加藤 丈佳 名古屋大学

- 嶋山 智訓 名古屋大学
- 洞口 巖 豊田工業高等学校
- 山口 健二 豊田工業高等学校
- 吉利 用邦 豊田工業高等学校
- 野村 康弘 日立家電ハイテック中部
- (ビジネス情報学科)
- 榎本 久徳
- 尾中 次男
- 片桐 泉
- 小森 正彦
- 菅沼 行郎
- 高橋 秀行
- 玉井 亮三
- 浜淵 昭
- 今井 直美 ウーマンスタッフ
- 嶋田 正男 日立中部ソフトウェア
- 杉村 彰子 ウーマンスタッフ
- 西脇 美弥 日立中部ソフトウェア
- 寺部 改 愛知工業大学
- 水野 勝教 愛知工業大学
- 細川 俊雄 ホソカワ・マネジメン ト・リサーチ
- 退職者
- 講師 スコット・ニューサム
- 科目 英会話
- 平成七年三月退職
- 富田佳代子
- 平成七年三月退職